



高田小学校だより
令和7年9月1日
柏市立高田小学校



2学期 スタート

電話 7143-2644

[http:// https://kashiwa.ed.jp/takata-e/](https://kashiwa.ed.jp/takata-e/)

(8/31 時点カウンター数 1798232)

夏休みがまもなく終わり、子ども達の元気な姿と声で学校に活気が戻ってきました。

2学期には、高田っ子フェスティバルや林間学校、修学旅行、校外学習等の様々な行事があります。体験的な行事を通して子ども達の成長を支えていきます。

長期休業明けは、心身の不調を訴えたり学校に行き渋ったりする児童が増える傾向にあります。夏季休業明けのこの時期においては、保護者の皆様や関係機関等とより一層の連携を図りながら取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様にもご家庭での様子について見守りをお願いするとともに、お気づきになった悩みや変化については、積極的に学校に相談していただかなければ、**教育相談日**やSC・SSWの相談窓口もご活用ください。

学校でも、子ども達の個の様子・集団の中での様子を観察しながら、急がず慌てず、心身のリラックスを心がけながら生活をしていきます。

2学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

※教育相談日…隔月で希望者対象に個人面談を実施しています。申し込みはSigfyによるアンケートや電話等で行っています。面談は担任だけでなく、管理職・SC・SSW等、全教職員が可能です。



SC と SSW の共通点と相違点は？

共通点⇒悩みのある児童や保護者の力になる

相違点⇒SC…心理学をベースにした専門職

SSW…福祉学をベースとした専門職・家族相談士

※SC と SSW が連携することもあります。

9月のSC出勤日 (9/4 9/19)

SSW出勤日 (9/5 9/12 9/19 9/26)

食の充実

食による栄養の摂取は身体の成長に、食の環境は心の成長に大きな影響があります。

今月の生活目標は「給食のマナーを守って食べよう」です。

学習指導要領では「食育」について

給食の時間を中心としながら、健康による食事のとり方など、望ましい食生活の形成を図るとともに食事を通して人間関係をよりよくすること。

と、記されています。

給食指導をとおして「食べ方・栄養・感謝」の視点を持たせていきます。

お知らせ

全教職員で子ども達の成長を支える

文部科学省より、「全ての子供たちの可能性を引き出す 個別最適な学びと協働的な学びの実現」に向けて、教科担任制を本格的に導入する必要があるとされています。

本校でも、教員の専門性を生かすことや全教職員で子ども達の成長を支えていくために、特に中学年・高学年において、教科担任制や交換授業を進めていきます。

復帰

スマイル1組担任として、岩佐 侑香教諭が育児休暇より復帰しました。

育児短時間勤務制度の活用により、スマイル1組担任は、岩佐教諭・荒井教諭の2名体制となります。

地域行事に参加

地域貢献する高田っ子！（グローカル人材の育成）

☆8月2日（土）「高田まつり」

太鼓の叩き手として児童（4～6年生）がたくさん参加しました。

当日までの事前練習会にも参加し、手に豆をつくりながら猛練習に励みました。



☆8月16日（土）「三匹獅子舞」

「西光院」で、江戸時代から続く『三匹獅子舞』の奉納に伴い、保存会の方々の協力により、児童は練習を重ね、本番を迎えるました。伝統行事を継承。素晴らしいです。



☆8月24日（日）「ペットボトルランタン」

災害時に役立つペットボトルランタンづくりが行われました。

高田近隣センターのテッキテラスが約1000個のペットボトルでライトアップされ、夏の夕暮れが幻想的な雰囲気に包まれました。

本校からも数名の児童が参加し、防災意識を学びながら、楽しそうに制作していました。

☆8月25日（月）「学校運営協議会」

高田近隣センターにて、【地域の魅力～過去・現在・未来～ふるさと意識をもつために】をテーマに、①児童生徒（高田小6年生代表・柏四小・柏五中）②保護者③教職員④運営委員の異年齢が集まり、ディスカッションをしました。また、地域の歴史（高田地区、松ヶ崎地区）について、協議会委員の方々から、お話をありました。異年齢による立場の違う方々でディスカッションする貴重な機会となりました。



夏休み期間中に・・・

今夏より給食室増築工事からはじめました。令和9年秋頃までの予定で校舎の工事が実施されます。老朽化対策及び教育環境の整備、バリアフリー機能を備えた長寿命化改良工事です。子ども達の学校生活が安全で快適であるよう、教育委員会と連携しながら環境整備をしていきたいと思います。

さて、「夏休み中、先生は何をしているの?」と子ども達や地域の方、保護者の方と話すことがありました。夏季休業中の教職員の仕事内容を少し紹介します。

☆職員研修

- ・校内研修…年間計画の見つけ直し
(子ども達の実態からよりよい良い実践を見いだす)
- ・校外研修…普段はなかなか校外に出ての研修時間が確保できないので、特にこの期間は指導力向上のためのここに学ぶ絶好的の機会
- ・3校合同研修…柏五中学区の教職員が集合して研修
(不祥事根絶・中学校区で目指す子どもの姿)



☆教材研究

2学期以降、魅力のある そして わかる授業を行うために、教科者や専門書等を読み込むなどをして授業づくりを行います。

☆予察

林間学校や修学旅行、校外学習等の現地を下見します。トイレの数は?
避難経路は?AEDの場所は? など、安全確認も入念に行います。



☆前期評価の確認

「1学期にどれだけ力がついたかな」「2学期以降、どんな力をつける必要があるか」等、ひとりひとりの成果と課題を確認します。そして、前期通知表発行の準備も行います。

☆メディカルチェック

元気いっぱいの子ども達と一緒に体を動かすために、人間ドックや健康診断を受診します。自身の健康状態を把握して子ども達と向き合うよう体を整えます。

☆リフレッシュ

普段は早朝出勤している教職員もいつもよりゆっくりと定時出勤したり、夏季休暇取得して帰省や旅行をしたりします。心身ともにリフレッシュをして2学期にパワーアップしています。また、学習で活用するために旅行先を決め、現地の写真を撮ってきて授業に活用するという教員もいます。

夏休み中も教職員は、学校教育のことを常に考えながら、少しのリフレッシュをしています。職員室での会話も子ども達のことばかり☆ 高田っ子が大好きな高田小教職員です。